

令和4年度
鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科
博士前期課程

農学専攻

菌類きのこ資源利用科学特別プログラム
10月入学者選抜試験
学生募集要項

出願期間	令和4年6月9日(木)～6月15日(水)
試験日時	令和4年7月4日(月)～7月7日(木)9時～
合格発表	令和4年7月22日(金)11時

鳥取大学

目 次

10月入学者選抜試験	1 頁
入学手続等について	5 頁
教育研究分野一覧	7 頁

出願書類

入学志願票

受験票・写真票・検定料振込済証明書貼付票

小論文（1）

小論文（2）

小論文（3）

検定料振込依頼書

令和4年度鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程農学専攻 菌類きのご資源利用科学特別プログラム10月入学者選抜試験学生募集要項

鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程農学専攻（菌類きのご資源利用科学特別プログラム）においては、菌類きのご資源科学に関する研究を行う学生を下記により募集する。

1. 設置目的

菌類きのご資源利用科学特別プログラムは、世界的に類を見ない菌類きのご資源科学に特化したプレ博士課程となる留学生及び日本人学生が共修するための特別コースである。留学生を中心とした修士課程修了者は、博士課程に進学し、菌類きのご資源科学のスペシャリストとしての5年間の一貫教育を受ける。菌類きのご資源科学研究を推進できる人材を養成する。

2. 教育方法

本プログラムの学生は、2年間の博士前期課程において30単位以上修得し、学位論文を提出し、その審査及び最終試験に合格すれば、修士（農学）の学位を授与する。

本プログラムにおいては、開設する授業科目及び研究指導をすべて英語で行う。

3. 教育研究分野及び募集人員

募集人員	分野
若干名	「教育研究分野一覧」 (7頁)のとおり

4. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、合格した場合は、入学することを確約できる者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学（以下「大学」という）を卒業した者及び令和4年9月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和4年9月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4年9月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和4年9月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和4年9月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和4年9月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和4年9月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者及び令和4年9月30日までに22歳に達する者
- (10) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

なお、上記(9)、(10)により出願する場合は、予め農学部教務係に必ずお問い合わせください。

この場合、事前に資格審査を実施しますので、鳥取大学農学部教務係で所定の申請書を受け取り、令和4年5月16日(月)までに提出してください。審査結果は令和4年5月30日(月)までに通知します。

5. 出願手続

(1) 出願期間

令和4年6月9日(木)～6月15日(水)まで。

受付時間は、9時から17時まで。

なお、郵送の場合は6月11日(土)以前の発信局消印のあるものに限り受け付けます。

(2) 出願書類等提出先

〒680-8553 鳥取市湖山町南4丁目101番地
鳥取大学農学部教務係 TEL (0857) 31-5342

(3) 出願方法

入学志願者は、次の書類を直接持参又は郵送により提出してください。

研究内容等について、出願までに、志願する教育研究分野の教員に必ず相談してください。

なお、願書を郵送する場合は**書留速達郵便**とし、**封筒の表に「大学院持続性社会創生科学研究科農学専攻出願書類在中」と朱書**してください。

書 類	内 容
入学志願票	本学所定の様式に必要事項を記入してください。
写真票・受験票	本学所定の様式に必要事項を記入し、写真(縦4cm×横3cm、上半身・無帽・正面向きで出願前3か月以内に撮影したもの)を写真票と受験票に貼ってください。
小論文	下記の(1)～(3)について、所定の様式に具体的に記述してください。(ワープロ可)ただし、外国人の志願者の使用言語は、日本語又は英語とします。 (1) 大学院進学の目的と動機(1,000字以内) (2) どのような研究をしたいのか(1,000字以内) (3) 自己評価リスト 次の各項目に対する自己評価をそれぞれ100字以内で記述してください。 ○協調性とリーダーシップ ○表現能力 ○英語の力 ○専門知識 ○実験・研究遂行能力
卒業(見込)証明書	出身(在籍)大学等の長などが作成したもの。 ただし、鳥取大学農学部を卒業した者及び卒業見込みの者は提出不要です。
学位授与証明書又は 修了見込証明書	(出願資格(2)に該当する志願者のみ提出してください。) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行したもの。ただし、短期大学又は高等専門学校の専攻科修了見込みの者は修了見込証明書及び学士の学位授与を申請する予定である旨の証明書。(所属長が発行したもの)
成績証明書	出身(在籍)大学等の長などが作成し厳封したもの。 ただし、外国人の志願者は、最終学校の成績証明書を提出してください。
検定料	30,000円 本学所定の振込用紙を使用して、最寄りの銀行窓口(郵便局、ゆうちょ銀行を除く。)で振込みのうえ、「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。(ATMは利用しないでください。また、手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。) 「検定料振込金(兼手数料)受取書」は領収書となりますので、大切に保管しておいてください。 検定料は、令和4年6月2日(木)～令和4年6月15日(水)までの期間に振り込みをしてください。なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があつ

	<p>ても返還しません。</p> <p>(ア) 検定料を振り込んだが出願しなかった (出願書類を提出しなかった) 場合</p> <p>(イ) 検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合</p> <p>(ウ) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合</p> <p>上記 (ア) ~ (ウ) に該当する場合は、必ず農学部教務係 (TEL 0857-31-5342) へ連絡してください。返還の際には、「振替払込受付証明書」又は「検定料振込金 (兼手数料) 受取書」が必要となりますので、大切に保管しておいてください。(返還方法等の詳細については、文書でお知らせします。)</p>
受験票等返送用封筒	郵便切手 344 円分 (速達料を含む。) を貼った定形型封筒 (長形 3 号 12.0 cm × 23.5 cm) に郵便番号、住所、氏名を明記してください。
パスポート等 (外国人志願者のみ)	日本に在住する外国人は、パスポートの写し及び在留カードの写し (両面) 等在留資格が記載されたものを、その他の者はパスポートの写しを提出してください。
健康診断書 (外国人志願者のみ)	外国人の志願者は、健康診断書 (最近 6 か月以内に受診したもの) を提出してください。

6. 奨学金制度について

独立行政法人日本学生支援機構等において、人物・学業とも優れ、経済的理由により修学が著しく困難であると認められる者には、本人の申請に基づき選考の上、奨学金を貸与し、修学を援助する制度があります。奨学金制度の詳細は、学生部学生生活課奨学係 (TEL (0857) 31-5059・6776) へお問い合わせください。

7. 入試方法

入学者の選抜は、書類審査及び口述試験によりコース毎に行います。

(1) 書類審査

書類審査では、成績証明書を基に、基礎知識を判定します。

(2) 口述試験

口述試験は、インターネットを利用して実施し、卒業論文研究の内容又は入学後の研究計画に関する 10 分間のプレゼンテーションと小論文に基づいた質疑応答により、専門知識及び適性を判定します。

なお、口述試験の実施方法の詳細については、受験票返送時に連絡します。

8. 試験日時

期 日	令和 4 年 7 月 4 日 (月) ~ 7 月 7 日 (木)
時 間	9 : 0 0 ~
科 目	口述試験

試験日時を試験日の 5 日前までに連絡します。連絡がない場合は、鳥取大学農学部教務係に照会してください。

9. 障がいのある入学志願者の事前相談について

障がい等のため、受験上及び修学上特別な配慮等を必要とする者は、令和 4 年 5 月 1 6 日 (月) までに、次の事項を記載した文書 (様式自由) に医師の診断書又は障害者手帳の写しを添えて、鳥取大学農学部教務係へ提出してください。

また、上記期限後に、不慮の事故等により配慮が必要となった者は、その時点で速やかに相談してください。なお、本研究科が必要と認めた場合には、本研究科において志願者又はその立場を代弁し得る者等との面談等を行います。

- (1) 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号
- (2) 志望コース、教育研究分野及び希望指導教員
- (3) 出身大学、学部、学科等
- (4) 障がいの種類・程度
- (5) 受験上特別な配慮を希望する事項
- (6) 修学上特別な配慮を希望する事項
- (7) 出身大学等でとられていた特別措置
- (8) 日常生活の状況

10. 合格発表

令和4年7月22日（金）11時

本人あて「合格通知書」を郵送します。また、午前11時頃、本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。
(<https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp>)

なお、電話等による照会には一切応じません。

11. その他

- (1) 本学生募集に関することは、本学農学部教務係に照会してください。
- (2) 郵便による照会の場合は、郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手を貼った返信用封筒を同封してください。
- (3) 不測の事態等が発生した場合の対応について

大規模災害等の不測の事態により入学試験の予定通りの実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験時間の短縮や試験日時、入試方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合、対応を以下の本学ホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

【鳥取大学入学試験情報ホームページ】

P C サ イ ト : <https://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

携帯電話サイト : <https://daigakujc.jp/toridai/>

受験に関する問い合わせ先

鳥取大学農学部教務係

〒680-8553

鳥取市湖山町南4丁目101

電話（0857）31-5342

入学手続等について

1. 入学手続

入学手続の方法等詳細については、令和4年8月頃に合格者あてに通知します。

(1) 入学料 282,000 円（予定額）

・納入方法については、合格者あてに通知します。

(2) 授業料 年額 535,800 円〔前期分 267,900 円 後期分 267,900 円〕（予定額）

・納入時期は、前期は5月、後期は11月です。

・納入方法については、合格者あてに通知します。

(注) ア 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

イ 入学料、授業料の免除（又は徴収猶予）を希望する場合は、入学手続時に納入しないでください。

ウ 入学料、授業料は予定額です。入学時及び在学中に改定があった場合は、改定後の入学料、授業料を納入していただくことになります。

(3) 手続場所 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学農学部教務係

2. 入学料免除（徴収猶予）及び授業料免除について

次のいずれかの条件に該当し、入学料又は授業料の納入が著しく困難と認められる場合は、本人の事前申請に基づき選考の上、入学料又は授業料が免除（全額又は半額）される制度があります。

(1) 経済的理由によって入学料又は授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合

(2) 入学前1年以内において、学資負担者が死亡した、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合

(3) (2)に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

※現在、政府において検討されている高等教育無償化制度（高等教育段階の教育費負担軽減）に伴い、既存の入学料・授業料免除制度についても要件等が変更となる場合があります。

詳細については、学生部学生生活課奨学係（TEL（0857）31-5059・6776）へお問い合わせください。

3. 提携教育ローン（オリエントコーポレーション）

入学料・授業料を対象にした(株)オリエントコーポレーション（オリコ）との提携教育ローンです。

オリコが学費負担者に代わって大学へ直接納入します。

毎月の返済については複数の返済方法があり、一部繰上返済も可能です。

詳細については、オリコ学費サポートデスク（0120-517-325）へお問い合わせください。

4. 学生教育研究災害傷害保険制度等について

本学では入学後に大学生生活を安心して過ごせるよう、学生教育研究災害傷害保険制度（学研災）及び学研災付帯賠償責任保険（学研賠）を全員（留学生を除く。）加入としています。

また、留学生は、学生教育研究災害傷害保険制度（学研災）及び留学生向け学研災付帯学生生活総合保険（留学生用保険）を全員加入としています。

補償内容と保険料は、次のとおりです。詳細については、各担当へお問い合わせください。

(1) 学研災：この保険は、正課中、課外活動中又は大学構内あるいは通学途中に被った不慮の事故で死亡、負傷した場合に支払われる傷害保険です。

保険料（2年間）：1,750円

担当：保健管理センター（Tel（0857）31-5065，E-mail hokekan-jimu@ml.adm.tottori-u.ac.jp）

(2) 学研賠：この保険は、国内外において、学生が正課、学校行事、課外活動及びその往復で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより法律上の損害賠償責任を負担することにより被る損害を補償する保険です。

保険料（2年間）：680円

担当：保健管理センター（Tel（0857）31-5065，E-mail hokekan-jimu@ml.adm.tottori-u.ac.jp）

(3) 留学生用保険(タイプE)：この保険は、(1)個人賠償責任：他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊した場合、

(2) 救援者費用等：ケガや病気で3日以上入院して、ご家族が駆けつけたときの交通費や宿泊費の支払いを補償、

(3) 生活用財産：日本で本人が所有する家財に対して火災や盗難等により損害を受けた場合の補償、(4)借家人賠償責任：日本で本人が住んでいる居室を火災や水漏れ等の偶然な事故により損壊させた場合の補償する保険です（学研災と異なり、補償の時間帯や場所についての限定はありません）。

保険料（2年間）：6,470円

担当：国際交流課 (Tel (0857)31-5056 , E-mail kokuko-gaku@ml.adm.tottori-u.ac.jp)

※保険料（2年間）

(円)

学生の区分	学研災	学研賠	留学生用保険	合計
学生（留学生を除く。）	1,750	680		2,430
留学生	1,750		6,470	8,220

5. 長期履修制度について

この制度は、職業を有している等の事情により、標準修業年限（2年間）を超えて一定の期間（最長4年間）にわたり計画的に教育課程を履修し、課程を修了することができるものです。

また、授業料は、3年間（又は4年間）で履修する場合は、2年間分を3年間（又は4年間）に分割して納めることとなります。

なお、長期履修制度の適用を希望する者は、入学手続き時に鳥取大学農学部教務係に申請してください。

菌類きのこ資源利用科学特別プログラム
教育研究分野一覧

担当教員	教育研究分野
永松 大	植物生態学
*能美 誠	食環境経済分析学
万 里	流通情報解析学
*日置 佳之	生態工学
松田 敏信	消費者行動学
松村 一善	農業経営学
木原 奈穂子	アグリビジネス会計学
會見 忠則	微生物資源学
霜村 典宏	菌類育種栽培学
野波 和好	農業生産工学
山口 武視	作物管理学
近藤 謙介	施設園芸学
早乙女 梢	菌類系統学
田中 裕之	植物遺伝学
辻 涉	作物生産学
森本 英嗣	生物生産システム工学
大崎 久美子	植物病害制御学
遠藤 直樹	菌類分類生態学
明石 欣也	分子細胞生物学
有馬 二郎	生命機能化学
石原 亨	天然物化学
一柳 剛	有機化学
河野 強	生物有機化学
児玉 基一郎	植物病理学
渡邊 文雄	食品科学
岡 真理子	植物環境生理学
上中 弘典	植物分子生物学
中 秀司	害虫制御学
藪田 行哲	栄養科学

*は、2022年度末で退職予定の教員を示す。

令和4年度鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程
 農学専攻菌類きのこ資源利用科学特別プログラム
 10月入学者選抜試験志願票

	受験番号	※
志望分野		
フリガナ		鳥取大学 学生番号 (在学生 のみ)
氏名		
生年月日	年 月 日生	性別 男 ・ 女
出願資格	国立 公立 私立 大学 学部 学科 年 月 日 卒業 ・ 卒業見込 ・ 修了 ・ 修了見込	
現住所	〒 電話 携帯電話	
合格時の 通知先	現住所と同一の場合は記入不要 〒 電話 携帯電話	

- 注 1. 記入にあたっては、必ずインク又はボールペン(黒又は青)を使用してください。
 2. ※印の欄を除きすべて記入し、該当事項を○で囲んでください。
 3. 志願者は、志願する教育研究分野の教員と研究内容等について出願までに必ず相談しておいてください。なお、志願する教育研究分野の教員に連絡が取れない場合は、鳥取大学農学部教務係あてに照会してください。

受験者氏名			受験番号	※	
緊急連絡先	フリガナ		志願者との続柄		
	氏名				
	現住所	〒 電話		携帯電話	
履 歴 書		(高校)及び高等教育(大学)は必ず記入すること。ただし出願資格(3), (4), (6)のいずれかに該当する志願者は, 初等教育(小学校)及び中等教育(中学校)欄も必ず記入すること。			
	学校名及び所在地		修学年数	入学及び卒業(修了)年月	
初等教育 (小学校)	(学校名)			(入学)	年 月
	(所在地)		年	(卒業)	年 月
中等教育 (中学校)	(学校名)			(入学)	年 月
	(所在地)		年	(卒業)	年 月
(高校)	(学校名)			(入学)	年 月
	(所在地)		年	(卒業)	年 月
高等教育 (大学)	(学校名)			(入学)	年 月
	(所在地)		年	(卒業)	年 月
(大学院)	(学校名)			(入学)	年 月
	(所在地)		年	(修了)	年 月
	(学校名)			(入学)	年 月
	(所在地)		年	(修了)	年 月

令和4年度鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科
博士前期課程農学専攻
菌類きのご資源利用科学特別プログラム
10月入学者選抜試験 写真票

令和4年度鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科
博士前期課程農学専攻
菌類きのご資源利用科学特別プログラム
10月入学者選抜試験 受験票

受験番号	※
フリガナ	
氏名	
志望分野	分野

受験番号	※
フリガナ	
氏名	
志望分野	分野

切り離さないでください

上半身・無帽・正面向きで
出願前3か月以内に撮影 →

写真貼付
4cm × 3cm

※印欄は記入しないでください。

写真票と同一のもの →

写真貼付
4cm × 3cm

※印欄は記入しないでください。

切り離さないでください

令和4年度鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程
農学専攻菌類きのご資源利用科学特別プログラム
10月入学者選抜試験
検定料振込済証明書貼付票

◎日付印ある「検定料振込済証明書」を貼り付けてください。
(本人保管の「検定料振込金受取書」は貼り付けしないでください。)

- ・必ず銀行又は郵便局(ゆうちょ銀行)窓口で振り込んでください。
(ATM は利用しないでください)
- ・「検定料振込済証明書」に日付印が無い場合は無効です。

小論文（1）

鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程農学専攻
菌類きのこ資源利用科学特別プログラム10月入学者選抜試験

志望専攻	農学専攻	氏 名	
受験番号	※		

※欄は記入しないでください。

○ 本プログラムへの進学目的と動機（1,000字以内）

小論文（2）

鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程農学専攻
菌類きのこ資源利用科学特別プログラム10月入学者選抜試験

志望専攻	農学専攻	氏 名	
受験番号	※		

※欄は記入しないでください。

○どのような研究をしたいのか（1,000字以内）

小論文（3）

鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程農学専攻
菌類きこの資源利用科学特別プログラム10月入学者選抜試験

志望専攻	農学専攻	氏 名	
受験番号	※		

※欄は記入しないでください。

自己評価リスト（それぞれ100字以内で記述してください。）

協調性とリーダーシップ

表現能力

英語の力

専門知識

実験・研究遂行能力

